

2024 年 11 月 8 日

**2024/2025 年度上半期の JLR のハイブリッド車小売販売台数が 29%増加**

**2024 年 10 月 30 日、英国ゲイドン発：**JLR(ジャガー・ランドローバー)は、2024/2025 年度上半期のプラグインハイブリッド(PHEV)モデル小売販売台数が前年度比 29%増加したことを発表しました。

RANGE ROVER ブランドでは、今年度上半期の PHEV 小売販売台数が前年同期比 47%増となり、「DEFENDER」の PHEV モデル(日本未導入)小売販売台数は前年同期比 23%増という結果になりました。

これは、JLR の PHEV の世界販売台数が加速度的に増加したことを踏まえたものであり、2023/2024 年度は前年比 59%増で、同時期に「RANGE ROVER」PHEV モデルの新車販売台数はほぼ倍増しています。

**電動化サービス担当ディレクターのマーク・カミレリは、次のように述べています。**

「お客様が電動化を受け入れていくにつれて、当社の PHEV モデルに対する需要が高まっています。PHEV は優れたパフォーマンス、燃費、低排出ガスを特長としており、EV モードを選択すればゼロエミッションを実現します。また、次世代のフルバッテリーEV の導入に先立ち、家庭や公共の場での充電を含む新しいオーナーシップ体験の機会をお客様に提供します。

JLR は、各市場のエネルギー移行の動向に対応するため、様々な燃料オプションを提供しています。私たちは、2039 年までに CO2 排出量のカーボンネットゼロを達成することを目指しており、2030 年までに各ブランドにおいてフルバッテリーEV (BEV)をラインアップする予定です。」

「RANGE ROVER」と「RANGE ROVER SPORT」のベースとなるアーキテクチャー「MLA (Modular Longitudinal Architecture)」により、JLR は今後 10 年にわたり、内燃機関(ICE)、PHEV、そしてまもなく BEV の選択肢を提供できる予定です。



「RANGE ROVER」と「RANGE ROVER SPORT」の PHEV モデルは、EV モードで最大 70 マイル\*の走行が可能です。これは、英国のドライバーが 1 日に走行する平均 20 マイル\*\*をはるかに上回るものです。

現在、48,000 人以上のウェイトンリストを有する「RANGE ROVER ELECTRIC」は、JLR ブランドにとって、ゼロエミッションのラグジュアリーEV モデル第一弾となります。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2024 年 10 月 30 日（現地時間）に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

\* 「ADVANCED RANGE ROVER SPORT P550e」および「P460e」は、最大 123km(75 マイル)の EV 走行が可能で、総 CO2 排出量は 15g/km です。

\*\* 出典 「Getting the Green Light」、The Resolution Foundation、2024 年 10 月

## エディターズ・ノート

JLR は、すべてのブランドで PHEV およびマイルドハイブリッド(MHEV)をラインアップしています(市場によって異なる)。「RANGE ROVER」、「RANGE ROVER SPORT」、「RANGE ROVER VELAR」、「RANGE ROVER EVOQUE」、「DEFENDER」(日本未導入)、「DISCOVERY SPORT」、「JAGUAR F-PACE」、「JAGUAR E-PACE」のモデルが含まれています。

[RANGE ROVER](#)

[RANGE ROVER SPORT](#)

[RANGE ROVER VELAR](#)

[RANGE ROVER EVOQUE](#)

[DEFENDER](#) (「90」および「110」)

[DISCOVERY SPORT](#)

[JAGUAR F-PACE](#)

[JAGUAR E-PACE](#)

## JLR について

JLR の「REIMAGINE」戦略は、デザインによるモダンラグジュアリーというサステナビリティに富んだビジョンを実現することを目標としています。

2039 年までにサプライチェーン、製品、オペレーションのすべてを通じてカーボンネットゼロ(排出ガス量実質ゼロ)という目標に向け、JLR は事業の変革に取り組んでいます。承認された科学的根拠に基づく目標を通じて、2030 年までに事業とバリューチェーン全体で排出量を削減するためのロードマップを策定しました。この戦略の中核をなすのは、電動化です。10 年以内に、RANGE ROVER、DISCOVERY、DEFENDER の 3 つのファミリーにそれぞれフルバッテリー電気自動車(BEV)を取り揃え、JAGUAR は、全ての車種が BEV となります。

JLR は英国を拠点とする企業であり、英国に 2 つの主要なデザインおよびエンジニアリング拠点、3 つの車両生産工場、エンジン・マニュファクチャリング・センター、バッテリー・アッセンブリー・センターを有しています。さらに中国、ブラジル、インド、オーストリア、スロバキアにも車両生産工場を展開、7 つのテクノロジー拠点を有します。



JLRはタタ・サンズ傘下のタタ・モーターズ・リミテッドの100%子会社です。

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

ランドローバーコール(フリーダイヤル)0120-18-5568(9:00-18:00、土日祝日を除く)